

別表 授業科目（第20条関係）

授業科目		配当 年次	単位数		履修方法及び 修了要件	
			必修	選択		
研究指導	研究指導(東アジア文化)A	1		2	学生自身の研究領域に対応した研究指導4科目8単位を選択必修。 秋期入学者については、「研究指導…B」および「同C」を1年次配当、「同D」および「同A」を2年次配当とする。	
	研究指導(東アジア文化)B	1		2		
	研究指導(東アジア文化)C	2		2		
	研究指導(東アジア文化)D	2		2		
	研究指導(表象文化)A	1		2		
	研究指導(表象文化)B	1		2		
	研究指導(表象文化)C	2		2		
	研究指導(表象文化)D	2		2		
	研究指導(日本文化)A	1		2		
	研究指導(日本文化)B	1		2		
	研究指導(日本文化)C	2		2		
研究指導(日本文化)D	2		2			
研究基礎科目	研究倫理・方法論	1		2	一般学生必修	研究基礎科目は必修5科目10単位を履修。
	研究倫理・方法論(留学生)	1		2	留学生必修	
	異文化理解基礎論	1	2			
	多文化共生論	1	2			
	多元文化社会政策論	2	2			
	多元文化社会教育論	2	2			
言語・文化研究科目	アジア社会文化研究	1・2		2	言語・文化研究科目は、学生が選択した研究指導に応じて定められた3科目6単位を選択必修(注1)。	
	アジア社会生成論	1・2		2		
	日本歴史文化研究	1・2		2		
	日本文学研究	1・2		2		
	映像文化研究	1・2		2		
	音楽・舞台芸術文化研究	1・2		2		
	比較文学文化論A	2		2		
	比較文学文化論B	2		2		
関連科目	中国文学研究	1・2		2	3科目6単位以上を選択して履修。	
	中国歴史文化論	1・2		2		
	日本歴史文化論	1・2		2		
	日本近代文学研究	1・2		2		
	日本現代文学研究	1・2		2		
	イスラーム文化論	1・2		2		
	東南アジア文化論	1・2		2		
	日中翻訳文化論	1・2		2		
	日本語教育研究	1・2		2		
	日本語教育方法研究	1・2		2		

修士課程修了のためには、2年間以上在学したうえで、以上30単位以上を修得し、修士論文の審査に合格しなければならない。

(注1) 言語・文化研究科目の選択は次のとおりとする。

「研究指導(東アジア文化)」を履修する学生

「アジア社会文化研究」、「アジア社会生成論」、「日本歴史文化研究」、「比較文学文化論A」のうちから、必ず「比較文学文化論A」2単位を含めて、合計3科目6単位以上を選択必修。

「研究指導(表象文化)」を履修する学生

「映像文化研究」、「音楽・舞台芸術文化研究」、「日本文学研究」、「比較文学文化論A」、「比較文学文化論B」のうちから、必ず「比較文学文化論B」2単位を含めて、合計3科目6単位以上を選択必修。

「研究指導(日本文化)」を履修する学生

「日本歴史文化研究」、「日本文学研究」、「アジア社会生成論」、「比較文学文化論A」、「比較文学文化論B」のうちから、必ず「比較文学文化論A」または「比較文学文化論B」のいずれか1科目2単位を含めて、合計3科目6単位以上を選択必修。